別添１

評　価　結　果

（別紙様式2）

農業農村整備事業等再評価結果書（案）

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目													事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
関東農政局	千葉県	農業競争力強化農地整備事業	武田川下流	千葉県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.07	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、現在までに整地、用水路、排水路、暗渠排水の整備が完了しており、事業進捗率は95%となっている。 残工事については、農道の一部の整備のみとなっている。 本事業により、基盤整備が行われた農地では、大区画化による営農の効率化や汎用化による高収益作物への転換、農業用水の安定確保が図られている。 また、事業を契機として担い手の育成や法人化も図られ、農地集積率が事業実施前に比べて21.4%の増加となる等の事業効果が見られるほか、排水路に転落防止柵が設置されることで農業従事者の作業の安全対策にも寄与している。 事業の長期化の要因となった用地境界の確定等については、各種協議調整が完了しており、計画的な事業進捗が見込まれる。 今後も、コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる事業効果が発現することを期待してい	予算を割り当てる	
中国四国農政局	愛媛県	農業競争力強化農地整備事業	氷見上部	愛媛県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.05	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、区画整理を実施したが農地の水はけが悪く地盤が軟弱となっており、農業機械による作業に支障をきたしているうえ、麦等農作物の発育にも支障が及んでいることから暗渠排水を追加し完了工期が延伸することとなったが、現在では区画整理及び暗渠排水が完了し、令和5年度に事業完了する見込みとなっている。 担い手への農地集積率を増加させるなど、経営規模拡大を進めているほか、さといもやキャベツ等の高収益作物にも取り組んでおり、事業効果が認められている。 事業完了後は、事業の効果が早期に発揮され生産性の高い営農が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	
中国四国農政局	愛媛県	農業競争力強化農地整備事業	道場	愛媛県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.16	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、事業着手後に地区内に存在する埋蔵文化財包蔵地において、試掘調査を実施した結果、包含層が当初想定より浅い位置で確認され、発掘調査を追加したことから完了工期が延伸することとなったが、現在では区画整理が完了し、令和5年度に事業完了する見込みとなっている。 担い手への農地集積率を増加させるなど、経営規模拡大を進めているほか、さといもやタマネギ等の高収益作物にも取り組んでおり、事業効果が認められている。 事業完了後は、事業の効果が早期に発揮され生産性の高い営農が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	
中国四国農政局	愛媛県	農業競争力強化農地整備事業	大頭	愛媛県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.17	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、事業着手後に地区内に存在する埋蔵文化財包蔵地において、工事実施前の試掘調査に時間を要したことや地区内に散在する古墳についての調査及び工事に係る協議・調整に時間を要したことから完了工期が延伸することとなったが、現在では区画整理、暗渠排水の整備が進み、令和6年度に事業完了する見込みとなっている。 担い手への農地集積率を増加させるなど、経営規模拡大を進めているほか、タマネギやキャベツ等の高収益作物にも取り組んでおり、事業効果が認められている。 事業完了後は、事業の効果が早期に発揮され生産性の高い営農が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目 ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク	事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
九州農政局	熊本県	農業競争力強化農地整備事業	第四阿蘇	熊本県	○	○	ー	ー	○	○	○	○	1.18	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、熊本地震及び復旧工事の影響から事業工期が延伸したが、事業の進捗率は94%に達している。既に用水路が整備されたほ場では用水が安定的に供給され、また排水路と暗渠排水が整備されたほ場では水田の乾田化が進む等、効果が発現している。 今後は、残る暗渠排水を整備し、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	
東北農政局	宮城県	水利施設等保全高度化事業	大崎西部3期	宮城県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.38	○	○	○	ー	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、現在までに頭首工2箇所が完成し、用水路は令和4年度完成を予定しており、全体としての事業の進捗率は80.8%となっている。 東日本大震災等の影響で事業工期が延伸したものの、本事業により農業用用水施設が改修されたこと及び関連するほ場整備等の事業が進んだことにより、農業用水の安定供給が図られている。 令和7年度の事業完了に向け、旧樋管撤去を進め、着実な事業の推進に努められたい。	予算を割り当てる	
東北農政局	山形県	水利施設等保全高度化事業	広野	山形県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.03	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、現在までに用排水路及び地下かんがい工等の整備が進められており、事業の進捗率は86.9%となっている。 国道7号線の四車線化に伴う設計見直しにより工期が延伸したものの、本事業により末端の用排水路が整備された区域では、農業用水の安定供給が図られている。 令和5年度の事業完了に向け、未実施区域の用排水路の管路化を進める等、着実な事業の推進に努められたい。	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目													事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
北陸農政局	新潟県	水利施設等保全高度化事業	柏崎1期	新潟県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.10	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区では、関連事業である国営かんがい排水事業 柏崎周辺地区が既に完了しているほか、本事業による用水路及び水管理施設の整備も進み、事業進捗率は84%に達している。 本事業により、既に用水路及び水管理施設が整備された地域では、用水管理の合理化や省力化が図られ、地区内で実施しているほ場整備事業と併せて生産性の向上などの事業効果が認められる。 引き続きコスト縮減を図りつつ、着実かつ計画的に事業を推進し、早期の事業完了に努められたい。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	水利施設等保全高度化事業	阿賀野川右岸第2	新潟県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.26	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区では、関連事業である国営かんがい排水事業 阿賀野川右岸地区が既に完了しているほか、本事業による排水路の整備も進み、事業進捗率は85%に達している。 本事業により、既に排水路が整備された地域では、湛水被害の防止や水田汎用化の促進が図られ、事業効果が着実に発揮されている。 引き続きコスト縮減を図りつつ、着実かつ計画的に事業を推進し、早期の事業完了に努められたい。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	水利施設等保全高度化事業	川西東部	新潟県	○	○	○	－	○	○	－	○	1.92	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区では、これまでに水管理施設及び緊急放流施設の整備が行われ、事業進捗率は86%に達している。 本事業により水管理施設の改修が行われ、用水の安定供給を通じた生産性の向上ならびに水管理作業の省力化が図られている。また、冬期の消雪用水の安定供給も含めた広範な事業効果の発現が認められる。 引き続きコスト縮減を図りつつ、着実かつ計画的に事業を推進し、早期の事業完了に努められたい。	予算を割り当てる	
北陸農政局	新潟県	水利施設等保全高度化事業	潟川（2期）	新潟県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.30	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区では、7kmの基幹排水路の更新を行うものであるが、当初予定に比して軟弱地盤であったことから工法変更を余儀なくされたため事業実施が遅延しており、事業進捗率は70%にとどまっている。 本事業により、既に排水路が整備された地域では、湛水被害の防止や水田汎用化の促進が図られ、事業効果が認められるものの、未着工地域の早期完了が強く望まれている。 引き続きコスト縮減を図りつつ、着実かつ計画的に事業を推進し、予定されている令和7年度の事業完了に努められたい。	予算を割り当てる	
関東農政局	山梨県	水利施設等保全高度化事業	日下部	山梨県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.18	○	－	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、現在までに用排水路、農道の整備が完了しており、事業進捗率は78%となっている。 残工事については、区画整理の一部の整備となっている。 本事業により、基盤整備が行われた農地では、農道整備による荷痛み防止や区画整理による営農の効率化が図られるとともに、事業を契機として新規就農者の増加や担い手への農地集積が図られる等の事業効果が見られる。 事業の長期化の要因となった埋蔵文化財の発掘調査等については、各種協議調整が完了しており、計画的な事業進捗が見込まれる。 今後も、コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる事業効果が発現することを期待している。	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目													事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
関東農政局	長野県	水利施設等保全高度化事業	梓川右岸	長野県	○	○	○	－	○	○	○	○	2.15	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、現在までに概ね半分の排水路の整備が完了し、事業進捗率は45%となっている。 本事業により、当該地区の農地を含む地域の湛水被害が軽減され、農業経営の安定や地域住民生活の安全確保等の効果が期待できる。 事業の長期化の要因となった排水路の鉄道横断については、各種協議調整が完了しており、計画的な事業進捗が見込まれる。 今後も、コスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、早期に事業効果が発現することを期待している。	予算を割り当てる	
中国四国農政局	鳥取県	水利施設等保全高度化事業	中山3期	鳥取県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.35	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、畑地かんがい施設、農道整備及び営農飲雑用水施設の整備を進め、令和7年度に事業完了する見込みとなっている。 受益地では、ブロッコリー、芝、梨、ネギ等を中心に生産されており、これら農産物の収量増や品質向上による農業経営の安定、拡大が見込まれている。 事業の効果が早期に発揮され、安定したかんがい用水の供給による生産性の高い営農が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	
九州農政局	鹿児島県	水利施設等保全高度化事業	第一松原	鹿児島県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.58	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、関連事業で整備された徳之島ダムの供用が開始されている。既に畑地かんがい施設の整備が実施されたほ場では、さとうきびを基幹としばれいしょ等の高収益作物を組み合わせた営農の推進や単収増が図られる等、効果が発現している。今後とも畑地かんがい施設を整備し、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	
沖縄総合事務局	沖縄県	水利施設等保全高度化事業	大座	沖縄県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.12	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区の令和3年度までの進捗率は61%であり、沈砂池の位置変更に係る関係者との調整や設計の見直しに時間を要したが、今後は、残事業の区画整理は令和6年度に完了する見通しである。 本事業により既に整備された農地では、大型農業機械の導入等による労働力の節減の効果は非常に大きい。また、生産コストの低減及び経営規模の拡大が図られ、着実に効果が発現されている。 これらのことは周辺地域の今後の営農展開の可能性を高めると考えられる。 更には、排水路や沈砂池の整備で赤土等流出防止対策がなされ、環境面の効果も発揮されている。 今後ともコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事業を推進し、さらなる効果発現に努められたい。	予算を割り当てる	
沖縄総合事務局	沖縄県	水利施設等保全高度化事業	伊江東部	沖縄県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.15	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区の令和3年度までの進捗率は84%であり、工事内容と整備状況から見ると、令和5年度に完了することが見込まれる。 本事業により、既に施設が整備された農地では、かんがい用水の確保により、作物の品質向上及び、花き(きく)、とうがん、島らっきょうなどの高収益作物の転換がなされ、着実に効果が発現されている。 また、今回の事業によって、農業情勢の変化に対応した柔軟な作物選択を可能とする農業基盤が整備されるとともに、台風時の速やかな除塩を可能にし、営農上のリスク回避効果も期待できる。 さらに、落花生や小麦などの地域の特色を活かした作物が、県内で利用、販売され、地産地消の役割を果たしていくことも期待もされる。 今後ともコスト縮減を図りつつ、事業完了に向けて着実に事	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目													事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
東北農政局	秋田県	農村地域防災減災事業	沢内	秋田県	○	○	○	―	○	○	○	○	3.18	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、事業着手後に相次いで融雪や豪雨を起因とした新たな地すべりが発生したため、計画変更を行いながら対応してきたが、現在では対策工が完了しており、令和5年度に概成し事業完了する見込みとなっている。 引き続き地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	
東海農政局	岐阜県	農村地域防災減災事業	鵜森三郷	岐阜県	○	○	○	―	○	○	○	○	4.92	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	事業の工期が長期化する要因となっていた国土交通省の河川改修が令和3年度から事業着手となり、それに伴い本事業の排水機場の整備工事も令和4年度から工事着手ができるところであり、現時点で事業変更となる要因もないことから、早期完了に向けた計画的な事業推進が望まれる。 今後は時代の変容をとらえながら、本地域の農業経営の安定を図るとともに、地域防災の観点からも、早急に排水機場の整備を完了し、湛水被害の発生を防止されたい。	予算を割り当てる	
中国四国農政局	徳島県	農村地域防災減災事業	西祖谷2期	徳島県	○	○	○	―	○	○	○	○	2.96	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、事業着手後に導水路の設計や排水路の工法検討において、他事業及び住民との協議調整に時間を要し、完了工期が延伸することとなったが、現在では排水機場及び導水路が完了し、令和5年度には事業完了する見込みとなっている。 近年の集中豪雨等の異常気象が頻発するなかで湛水被害の解消を行うことは、農村地域の安全安心な暮らしや国土保全を図るため重要である。 事業の効果が早期に発揮され地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	
中国四国農政局	愛媛県	農村地域防災減災事業	玉津・下島山	愛媛県	○	○	○	―	○	○	○	○	1.38	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、事業着手後に導水路の設計や排水路の工法検討において、他事業及び住民との協議調整に時間を要し、完了工期が延伸することとなったが、現在では排水機場及び導水路が完了し、令和5年度には事業完了する見込みとなっている。 近年の集中豪雨等の異常気象が頻発するなかで湛水被害の解消を行うことは、農村地域の安全安心な暮らしや国土保全を図るため重要である。 事業の効果が早期に発揮され地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	
中国四国農政局	高知県	農村地域防災減災事業	稲村3期	高知県	○	○	○	―	○	○	○	○	1.03	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、事業着手後に地すべり調査を順次進めていく中で、一部のブロックで想定よりも地すべり範囲が大きかったため、調査・観測を追加し、完了工期が延伸することとなったが、現在では地すべり防止工は概ね完了しており、令和6年度には概成し事業完了する見込みとなっている。 近年の集中豪雨等の異常気象が頻発するなかで地すべり対策を行うことは、農村地域の安全安心な暮らしや国土保全を図るため重要である。 対策工の効果について十分な経過観察を行い、地域住民が継続的に安心して営農や生活が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目													事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
中国四国農政局	高知県	農村地域防災減災事業	大月	高知県	○	○	○	－	○	○	○	○	7.00	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、県内の優先順位を考慮した結果、予算配分が見送られたことや施工予定箇所の所有者の確認等に時間を要したため、完了工期が延伸することとなったが、現在では工事が進み令和5年度に事業完了する見込みとなっている。 近年の集中豪雨等の異常気象が頻発するなかでため池等の整備を行うことは、地域の農業経営の安定のみならず地域住民の安全安心につながり重要である。 事業の効果が早期に発揮され地域住民が安心して営農や生活が行えるよう、環境に配慮しつつ計画的な事業実施に努められたい。	予算を割り当てる	
九州農政局	佐賀県	農村地域防災減災事業	佐賀市東部	佐賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.53	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、農業用水の貯留・送水の機能及び洪水時の一時貯留機能を回復するため、クリークの整備が進められている。既に整備が行われたクリーク周辺では、農業経営の安定や湛水被害の防止等、効果が発現している。今後も関連事業と連携を図りながらクリークを整備し、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	
九州農政局	佐賀県	農村地域防災減災事業	佐賀市南部	佐賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.33	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、農業用水の貯留・送水の機能及び洪水時の一時貯留機能を回復するため、クリークの整備が進められている。既に整備が行われたクリーク周辺では、農業経営の安定や湛水被害の防止等、効果が発現している。今後も関連事業と連携を図りながらクリークを整備し、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	
九州農政局	佐賀県	農村地域防災減災事業	小城	佐賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	1.88	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、農業用水の貯留・送水の機能及び洪水時の一時貯留機能を回復するため、クリークの整備が進められている。既に整備が行われたクリーク周辺では、農業経営の安定や湛水被害の防止等、効果が発現している。今後も関連事業と連携を図りながらクリークを整備し、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	
九州農政局	熊本県	農村地域防災減災事業	黒石2期	熊本県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.44	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、急傾斜地の樹園地で火山灰性の土壌でもあることから、表土の流出・浸食や法面崩壊が発生しやすい状況にある。近年の集中豪雨等の異常気象が頻発する中で整備を行うことは、地域の農業経営の安定と国土保全を図るためにも重要である。今後も地元の意向を踏まえ、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	

評価主体	都道府県名	事業名	地区名	事業主体名	項目													事業主体の実施方針	事業主体の予算要求方針	技術検討会の意見	補助金交付の方針	備考
					ア		イ		ウ		エ			オ	カ	キ	ク					
					①	②	①	②	①	②	①	②	B/C				その他					
九州農政局	熊本県	農村地域防災減災事業	馬場楠井手	熊本県	○	○	○	－	○	○	○	○	1.21	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、熊本地震の影響に伴い主要工事の増加及び事業工期の延伸があったが、事業の進捗率は82%に達している。近年の集中豪雨等の異常気象が頻発する中で整備を行うことは、農業用水の安定供給に加え、農地・隣接家屋・地域住民への重大な被害を防止するためにも重要である。今後も地元の意向を踏まえ、護岸及び用排水路を整備し、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	
九州農政局	鹿児島県	農村地域防災減災事業	東原	鹿児島県	○	○	○	－	○	○	○	○	3.04	○	○	○	－	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、降雨による浸食や土砂災害が発生しやすいシラス台地にあり、近年の突発的な豪雨や台風等による湛水被害が継続している中で整備を行うことは、地域の農業経営の安定と国土保全を図るためにも重要である。今後も地元の意向を踏まえ、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	
九州農政局	鹿児島県	農村地域防災減災事業	成川・福元	鹿児島県	○	○	○	－	○	○	○	○	3.13	○	○	○	○	継続する	令和5年度予算を要求する	本地区は、降雨による浸食や土砂災害が発生しやすいシラス台地にあり、近年の突発的な豪雨や台風等による湛水被害が継続している中で整備を行うことは、地域の農業経営の安定と国土保全を図るためにも重要である。今後も地元の意向を踏まえ、コスト縮減を図りつつ、着実な事業の推進が望まれる。	予算を割り当てる	